

改革推進本部名	各部入賞区分
総務部	代表・努力賞

※各部入賞区分は、各部代表提案なら、代表に○、それ以外の入賞提案なら、努力賞に○をしてください。

令和元年度 改善実績提案報告書

提案名	防災専用スマートフォンの導入によるシステム廃止		
所属 (課名とチーム名・グループ名)	防災対策課 防災チーム	代表者	森田 紘平【入庁7年目】
ココが変わった！！ 改善内容			
こんな問題がありました【改善前の問題点】		こう変えました【改善による変更点】	
<ul style="list-style-type: none"> 災害現場からの映像をスマホで撮影し、そのまま市内端末で閲覧することができるシステム（現場映像伝送システム）を導入し、専用のスマホを配備していたが、電話機能がないため、別途ガラケーも配備していた。 普段使いなれない操作が必要なため、緊迫した状況での災害対応業務における実態と、想定していた運用が即しておらず、有効に活用される場面が少なかった。 		<ul style="list-style-type: none"> 撮影専用のスマホと連絡専用のガラケーを廃止し、両方の機能を有する高機能のスマホを導入した。 現場映像伝送システムを廃止した。 映像は内部でのみ活用していたが、市民への外部発信も開始した。 	
アピールポイント【改善による効果】			
提案ジャンル (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 市民満足度の向上 <input type="checkbox"/> 連携・協働による成果 <input checked="" type="checkbox"/> 収入増・コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事務の正確化・効率化 <input type="checkbox"/> 市の魅力向上 <input type="checkbox"/> 安全性の向上 <input type="checkbox"/> 職場の雰囲気向上 <input type="checkbox"/> その他()	改善の視点 (一つを選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 集約化 <input type="checkbox"/> 共有化 <input type="checkbox"/> ICT化 <input type="checkbox"/> その他()
	<ul style="list-style-type: none"> LINEを利用した映像共有が可能となり、専用スマホとガラケーの統合及びシステムの廃止を実現できた。 高機能のスマホ（機種代実質負担0円）を導入したことにより、より鮮明な映像撮影が可能となった。 一般的に利用されているアプリを使用するため、現場対応にあたる職員が、簡単かつスピーディに作業が可能となり、負担が軽減された。 共有が難しかった災害現場の映像がLINEで容易に共有できるようになった。 これを利用し、今年度から市の公式 Facebook を活用しリアルタイムで現場映像を市民の皆さんへ発信が可能となった。 		
【数字でみる効果】	コストの削減、歳入の増等(〇〇円/年)、利用者等の増等(〇〇人/年)、省力化(〇〇時間/年)など 現場映像伝送システム使用料 1,043,280円/年 現場映像伝送システム保守委託料 751,680円/年 合計：1,794,960円/年の削減		

※スペースが足りない場合には、添付資料(A4版1枚まで)を付けてください。

所属長からの推薦コメント

経費削減、業務の効率化や内容充実のみにとどまらず、更に一歩進めて市民の安全・安心やサービス向上にまで繋げることができており、複数の効果が見込める改善となった点が特に評価できる。

【所属長氏名 大野 浩亮】